

講座概要

講座名	コーポレートガバナンス研修(大阪講座)2018
対象	企業の役員、管理職、将来の幹部候補、コーポレートガバナンス関連部門担当者など
講座の特徴	<p>○ 実績ある講師陣・プログラムを提供 企業の中長期的な成長を支えるため、コーポレートガバナンスを推し進めるための制度が整い、その中心を担う取締役会の役割や、サポート部門の具体的な職務の在り方が問われています。2001年の設立時より、コーポレートガバナンスの普及・啓蒙活動を行ってきた日本取締役協会の活動経験を活かし、実績のある専門家を講師陣に迎えます。コーポレートガバナンスに関連する職務の理解・実践に必要な情報を提供します。</p> <p>○ 事例発表を追加 コーポレートガバナンスや内部統制などの構築について、具体的な企業の事例を発表する機会を設けることができました。</p> <p>○ ランチ Q&A の時間を設定 在阪で活躍する西村あさひ法律事務所 大阪事務所共同代表の臼杵弘宗 弁護士を交え、お弁当を食べながら、自由に質問、意見交換ができるセッションを設定しています。</p>
主催	一般社団法人 日本取締役協会
会場	グランフロント大阪 ナレッジ・キャピタル(阪急梅田駅・JR大阪駅 4分)
定員	30名(先着順に受付)
日時	2018年2月7日(水) [午前コース] 9:50~13:00 [午後コース] 14:00~16:30
受講料 (税込)	[午前コース] 46,400円(お弁当付) [午後コース] 43,200円 [午前・午後受講] 72,000円
プログラム	<p>[午前コース]</p> <p>第1講 三井物産のコーポレートガバナンス(仮) 講師: 三井物産株式会社 法務部企画法務室長 下山修一氏</p> <p>第2講 取締役性に求められる法的義務と責任～近時のトレンドを踏まえた要点解説 講師: 弁護士法人 西村あさひ法律事務所 法人社員弁護士 兼大阪事務所共同代表 臼杵弘宗氏</p> <p>ランチ Q&A セッション</p> <p>[午後コース]</p> <p>第1講 投資家から見たコーポレートガバナンスの重要性 講師: UBP インベストメンツ 株式会社 代表取締役社長 吉原和仁氏</p> <p>第2講 取締役会のオーバーサイト機能と、攻めと守りのグローバル経営管理システム(仮) 講師: プロティビティLLC、会長兼シニアマネージングディレクタ 公認会計士 ERM経営研究所合同会社 最高経営責任者兼社長 神林比洋雄氏</p>